

陸上自衛隊西部方面音楽隊 巡回演奏会 in 長崎



7月17日(土)、長崎地本(本部長 江上昌利1海佐)は、陸上自衛隊西部方面音楽隊の演奏支援を受け、長崎ブリックホールにおいて「陸上自衛隊西部方面音楽隊巡回演奏会 in 長崎」を実施した。

西部方面音楽隊の素晴らしい演奏・歌唱に加え、クラシックから人気のアニメソングまで多種多様な曲目により、ご来場者の皆様も大きな盛り上がりを見せていた。

一方で、今回は新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、入場者の制限、ソーシャルディスタンスの確保、検温・消毒の徹底等、様々な対策をした中での開催となったが、運営関係者やご来場いただいた多くの皆様のご協力により、無事に終演することができた。

今後も引き続き、コロナ禍で様々な制限を強いられる状況は継続しそうであるが、長崎地本では新型コロナウイルス感染対策を万全にして、様々なイベントを企画・実行し、自衛隊に対する理解と関心を高め、自衛官の募集に繋げていきたい。

(募集課)



「進路フェスタ2021」で自衛隊をPR!

本フェスタには413名(就職希望者222名)が来場し、長崎地本のブースには26名の学生の方々が訪れ、「訓練はどんな感じですか? 厳しいですか?」「どんな職種や仕事内容がありますか?」など多くの質問があったが、広報官が詳しい説明を行ったことで、学生の方々は「自衛隊に対して持っていたイメージが変わった。」「知らなかった情報を知ることができた。」「などの声が聞かれ、疑問や不安が払拭された様子であった。

広報官の説明を真剣な眼差しで熱心に聞いている学生の方々の姿からは、自衛隊に対する高い関心が伺え、今後、自衛官志願に繋がることを期待したい。

大村地域事務所は、今後も引き続き、自衛官を目指す学生の方々に全力でサポートするとともに、積極的な募集広報活動を行い、自衛隊に対する理解と関心を高め、自衛官の募集に繋げていきたい。

(大村地域事務所)



7月7日(水)、長崎地本大村地域事務所(所長 渕江保志1陸尉)は、シーハット大村で開催された進路フェスタ2021(株式会社さんぼう主催)に参加した。

長崎地本のほかにも多くの企業や大学・専門学校が参加し、県内の高校生に対する就職や進路に関する説明を実施した。



発行所
自衛隊長崎地方協力本部
長崎市出島町2番25号
Tel. 095-826-8844



長崎地本公式HP



長崎地本公式 Twitter



長崎地本公式 Instagram

国家を守る、
公務員。
自衛官募集集中



長崎地本初！公募予備自衛官が 方面隊優秀隊員を受賞



中央：久野予備 2 陸曹（方面隊優秀隊員）
左：竹本西部方面總監 右：染田予備 2 陸曹（同伴者）

長崎地本（前本部長 西田洋一郎 1 海佐）は、6 月 25 日（金）、西部方面總監部で開催された令和 2 年度西部方面隊優秀隊員等招待行事に参加した。

今回、長崎地本管理の久野えり子予備 2 陸曹が得意な語学を活かし積極的に様々な招集訓練に参加した実績が評価され、西部方面總監よりその功績を顕彰されるとともに、音楽演奏会や茶話会など各種一連の行事による接遇が行われ、優秀隊員のさらなる士気の高揚が図られた。

久野予備 2 陸曹は「これほど格式の高い行事に招待されたということに非常に感銘を受け、身が引き締まる思いです。」と述べ、また、同伴者として本行事に参加した染田由美子予備 2 陸曹（熊本地本管理）は「私も次回受賞できるように、より一層訓練等に精進したい。」とコメントする等、両名とも予備自衛官の職責に対してさらなる意識の高まりを滲ませた。

長崎地本は、予備自衛官が強い使命感を持ち、防衛力を支える人的基盤の重要な柱の一つとしてその職責を果たすことができるよう、引き続きサポートしていく。
(援護課)



6 月 8 日（火）、海上自衛隊護衛艦「ちようかい」（艦長 城武昌 1 海佐）の乗組員である岳野祐己海士長は、母校の長崎県立西彼農業高等学校で実施された令和 3 年度第 1 回進路ガイダンスに参加し、海上自衛隊をアピールした。アピールした内容は、海上自衛隊を志願した動機、志願から受験までの流れ、現在の勤務環境、やりがい等、岳野士長自身がこれまでに経験したことを説明した。また、新型コロナウイルス感染症対策のため短い時間であったが、後輩達からの様々な質問に対し、懇切丁寧に応じていた。

岳野士長が制服姿で説明する様子を見て、恩師の先生方が、「格好いい、立派になった。」と岳野士長に声をかけるも、その表情からは、海上自衛官として、先輩の知識や技能を学び、成長したいとの意気込みが感じられた。
琴海地域事務所では今後も引き続き、担当した入隊者が逞しく成長していく姿を見守っていききたい。
(琴海地域事務所)

県内駐屯地の就職補導教育を支援

長崎地本（本部長 江上昌利 1 海佐）は、6 月から 7 月にかけて相浦、竹松、大村の各駐屯地で実施された計 5 回の就職補導教育の支援を実施した。



相浦駐屯地は、6 月 24 日（木）に今年度から初めて定年 1 年前教育を兼ねた就職補導教育を実施し、長崎地本は、部外講師によるライフプラン教育、援護室による再就職準備の説明、予備自衛官室による予備自制度の説明を担当した。特にライフプラン教育では、参加隊員は定年後の生活で予想される収入と支出や病気・介護等のリスクについて講師から分かり易い説明を受け、熱心にメモを取りながら受講した。



竹松駐屯地は、6 月 22 日（火）に定年制隊員と任期制隊員へ就職補導教育を実施し、長崎地本は、定年制・任期制隊員共通で再就職に係る諸手続き及び予備自等制度の説明、また定年制隊員に対する自衛隊 OB 2 名による講話を担当した。特に講話では、再就職に向けて必要な準備や民間企業での勤務と自衛隊勤務との違いなどが説明され、参加隊員は熱心に聞き入り、多くの質問により予定時間を超過するほどであった。



大村駐屯地は、6 月 23 日（水）に定年制隊員、6 月 11 日（金）及び 7 月 9 日（金）に任期制隊員にそれぞれ就職補導教育を実施し、長崎地本は、定年制・任期制共通で県内雇用情勢、再就職準備、予備自等制度の説明及び定年制隊員に対する部外講師によるライフプラン教育を担当した。

長崎地本は、これらの支援内容に関し参加隊員から聴取したアンケートを活用するなどし、今後も教育内容の改善を図り、隊員が安心して第 2 の人生に向けて出発できるように就職の援助を充実させていく。
(援護課)

表彰

◆令和 2 年度 優秀所

本土の部

【最優秀事務所】

長崎募集案内所

【優秀事務所】

大村地域事務所

離島の部

【最優秀事務所】

五島駐在員事務所

◆令和 2 年度 優秀広報官

【最優秀広報官】

森本 2 陸曹 (佐世保出張所)

【優秀広報官】

柴田 海曹長 (佐世保出張所)

【敢闘広報官】

島田 3 陸曹 (佐世保出張所)

【敢闘広報官】

中野 1 陸曹 (大村地域事務所)

【敢闘広報官】

千代田 1 空曹 (長崎募集案内所)

【敢闘広報官】

竹山 期間業務隊員 (五島駐在員事務所)

よろしくお祈りします



前田 期間業務隊員 (募集課)

令和 3 年 7 月 1 日付
新規採用